

## 航空産業非破壊検査トレーニングセンターの受講者募集

兵庫県では、航空機産業における非破壊検査員養成のため、国際認証規格（NAS410）に準拠した国内初の訓練機関となる「航空産業非破壊検査トレーニングセンター」を平成 29 年度に開設しました。

このたび、本センターで実施する「**超音波探傷（UT）**」の講習の受講者を募集します。

### 1 講習内容

講習名	区分	講習期間	受講料 ※3		定員
超音波探傷（UT）	基礎講習 ※1	令和元年 9月30日（月）～10月 4日（金） 令和元年 10月 7日（月）～10月 11日（金） [10日間、計80時間]	422,000円 （税込）	（基礎+応用） 600,000円 （税込）	5人
	応用講習 ※2	令和元年 10月 28日（月）～11月 1日（金） [5日間、計40時間]	178,000円 （税込）		

※1 基礎講習：JIS Z 2305 [Level 1・2] 準拠

<注>

- 兵庫県で実施する基礎講習は、応用講習受講のための要件を満たす講義内容としてあります。（UTの基礎講習については、（一社）日本非破壊検査協会（JSNDI）の「2019年1月までの技術講習会」に相当）このため、基礎講習で使用するテキストについては、JSNDI から 2017 年までに発行されたテキストを用いますので、JSNDI から発刊された直近のテキストとは異なる場合があります。また、JIS Z 2305 [Level 2]の受験を希望される方は、追加で訓練時間が必要ですが、JSNDI で実施している UT レベル 2 [part A(40h)]またはレベル 2 [part B(40h)]のいずれかのみ受講では、受験条件を満たしませんのでご了承ください。
- 詳細は、JSNDI の HP に掲載の資料「非破壊試験技術講習会開催案内(2019年4月:超音波探傷試験レベル2 コース PART-A)」(<http://www.jsndi.jp/education/pdf/1902210553283.pdf>)の 2 ページ目<参考>の(2)～(4)を参照ください。
- 不明点は、JSNDI (TEL:03-5609-4015)にお問い合わせください。

※2 応用講習：NAS 410 [Level 1・2] 準拠

ただし、NAS 410 に基づく試験の受験には、本講習の受講後に発行される「訓練実施記録」に加え、「OJT（経験）記録」、「視力要求事項」等の証明書が必要となります。

※3 受講者は、上記受講料のほかに、講習に使用する書籍（別途指定）の購入が必要です。

※4 「基礎講習のみ」、「応用講習のみ」の受講も可とします。ただし、応募者多数の場合は、基礎・応用講習を通して受講される方を優先します。

### 2 会場

航空産業非破壊検査トレーニングセンター（兵庫県立工業技術センター内）

神戸市須磨区行平町 3-1-12 JR 神戸線鷹取駅徒歩 7 分

### 3 募集要件

#### (1) 対象

- ・ 航空機産業における非破壊検査員の確保が必要な中堅・中小企業等
- ・ 「応用講習のみ」の申込みは、次のいずれかの要件を満たす方に限ります。

- ① 受講する非破壊検査方法について、JIS Z 2305 レベル2の資格を有していること。  
JIS Z 2305 と同等の資格として、ASNT(米国非破壊試験委員会)の ACCP 資格  
又は BINDT(英国非破壊試験協会)の PCN 資格 (航空宇宙セクター以外) も可。
- ② 受講する非破壊検査方法について、(一社)日本非破壊検査協会の定める JIS  
Z 2305 レベル1 及びレベル2 の訓練に係る訓練証明書を有していること。  
※NAS 410 の受験申請時に提出する訓練証明書の有効期間は、3年間です。

(2) 募集期間 令和元年8月2日(金)～8月22日(木)

(3) 申込方法 兵庫県立工業技術センターWeb サイトからお申し込みください。  
URL : <http://www.hyogo-kg.jp/hihakai/>

#### (4) 受講決定

- ・ 応募者多数の場合は選考により決定します。(基礎・応用講習を通して受講される方を優先します。)
- ・ 「応用講習のみ」の受講者には、受講決定にあたり、(1)の要件に示す JIS Z 2305 の①資格証明書又は②訓練証明書の写しを提出いただきます。

### 4 受講企業への支援制度

兵庫県内に事業所を有する企業は、(公財)新産業創造研究機構が実施する「航空機分野人材育成支援事業」(受講料補助)の活用が可能(別途募集、審査あり)

【補助上限】1社あたり上限60万円(定額)

※ 兵庫県以外にも支援制度を設けている自治体があります。適宜各自治体にお問い合わせください。

### 5 問合せ先

(1) 航空産業非破壊検査トレーニングセンター全般に関すること  
産業労働部産業振興局新産業課 情報・産学連携振興班  
TEL: 078-362-3054

(2) 受講者募集に関すること  
航空産業非破壊検査トレーニングセンター(県立工業技術センター内)  
TEL: 078-731-4033

(3) 航空機分野人材育成支援事業(受講料補助)に関すること  
(公財)新産業創造研究機構 航空機・航空エンジン総括部  
TEL: 078-306-6806

(4) NAS410に基づく非破壊試験技術者認証制度の全般について  
NANDTB-JAPAN 事務局((一社)日本非破壊検査協会)  
TEL: 03-5609-4014

【参考 1】

航空産業非破壊検査トレーニングセンターで訓練を実施する非破壊検査方法

検査方法	概要
浸透探傷 (PT)	浸透液の指示模様により表面のきずを検出 ※今回募集はありません。
磁粉探傷 (MT)	磁粉の指示模様により表面付近のきずを検出 ※今回募集はありません。
超音波探傷 (UT)	超音波の反射により内部のきずを検出

【参考 2】

今後の講習予定と募集開始時期（予定）

講習名	区分 ※1	講習期間	受講料 ※2、※3		定員 ※4
浸透探傷 (PT) [2回目]	基礎 講習	令和2年2月17日(月)～2月21日(金) [5日間、計40時間]	171,000円 (税込)	(基礎+応用) 250,000円 (税込)	5人
	応用 講習	令和2年2月25日(火)～2月27日(木) [3日間、計19時間]	79,000円 (税込)		5人
募集開始時期（予定）：令和元年12月中旬頃					
磁粉探傷 (MT) [2回目]	基礎 講習	令和2年3月2日(月)～3月6日(金) [5日間、計40時間]	296,000円 (税込)	(基礎+応用) 460,000円 (税込)	5人
	応用 講習	令和2年3月9日(月)～3月11日(水) [3日間、計19時間]	164,000円 (税込)		5人
募集開始時期（予定）：令和元年12月中旬頃					

※1 基礎講習：JIS Z 2305 [Level 1・2] 準拠

（超音波探傷 (UT) については、JIS Z 2305 [Level 2] の試験受験時に、追加で40時間の訓練時間が必要となります。）

応用講習：NAS 410 [Level 1・2] 準拠

（NAS 410に基づく「試験」の受験には、本講習の受講後に発行される「訓練実施記録」に加え、「OJT（経験）記録」、「視力要求事項」等の証明書が必要。）

※2 2019年10月1日から、消費税及び地方消費税の税率が8%から10%へ引き上げられることに伴い、磁粉探傷(MT)については、以下のとおり受講料を改定予定です。

(単位：円)

区分	基礎	応用	基礎+応用
改定前(8%)	290,000	160,000	450,000
改定後(10%)	296,000	164,000	460,000
差額	+6,000	+4,000	+10,000

※3 上記受講料のほか、講習に使用する書籍（別途指定）の購入が必要です。

※4 「基礎講習のみ」、「応用講習のみ」の受講も可とします。ただし、応募者多数の場合は、基礎・応用講習を通して受講される方を優先します。

※5 今年度の超音波探傷(UT)講習は、今回のみの開催予定です。